安全運転管理者会報

vol. 577
2023.11・12月号

発行所・責任者：(一社) 山口県安全運転管理者協議会　☎083-973-1578
〒754-0002 山口県山口市小郡下郷3560番地2（山口県総合交通センター内）
［責任者］高山龍夫　［奇数月/10日発行］　https://www.yamaguchi-ankan.or.jp/

県内の交通事故

10月31日現在　※（　）内は前年同期

発生	死者	傷者
1,860件（1,871）	25人（27）	2,219人（2,181）
［増減］−11件	［増減］−2人	［増減］+38人

12月の目標

年末年始の交通安全県民運動（10日～1月3日）

飲酒運転の根絶

実施事項

- ▶年末年始の交通安全県民運動への参加
- ▶飲酒運転根絶意識の徹底
- ▶酒気残り運転の防止
- ▶酒席時の飲酒運転防止対策の徹底

1月の目標

年始の交通事故防止

実施事項

- ▶冬期の安全運転管理の強化
- ▶中央線のはみ出し事故防止
- ▶コースアウト４（し）ない運動の実践

飲酒運転の根絶とアルコールチェック

1 飲酒運転はしない・させない・許さない

年末年始は飲酒の機会が増えることから、飲酒運転の危険性、厳しい罰則などを改めて周知し、飲酒運転防止対策を強化しましょう。

2 酒気残り運転対策を推進しよう

マイカー通勤者の飲酒翌日の酒気残り運転を防止するために、アルコールが抜ける時間などの知識を周知するとともに、アルコール検知器の貸与等、出勤前のアルコールチェックの義務付けを検討しましょう。

3 酒席時の飲酒運転防止対策を徹底しよう

酒席があるときは、車による出勤を禁止し、タクシーや送迎バスの手配、帰宅手段の確保など、飲酒運転をさせない対策を立てておきましょう。

県下統一行動日

- ●12月5日（火）
  「横断歩道ハンドサイン運動推進」を呼びかける日
- ●12月8日（金）、1月9日（火）
  「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日

安管統一行動日

- ●12月20日（水）、1月19日（金）
  「スピードダウン」を呼びかける日
- ●12月22日（金）
  「飲酒運転の根絶」を呼びかける日
- ●1月5日（金）
  スリップ防止装備の点検

エコドライブのチェックアドバイス
～不要な荷物はおろそう～

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3％程度も燃費が悪化します。また、車の燃費は、空気抵抗にも敏感です。スキーキャリアなどの外装品は、使用しないときには外しましょう。

エコドライブは、環境にも経営にもやさしい
何よりも、交通事故防止につながります

【お知らせ】

当面の間延期となっていました、安全運転管理者によるアルコール検知器を用いた酒気帯びの有無の確認等の義務化規定について、本年12月1日から正式に適用されることになりました。

●運転者の運転前後の酒気帯びの有無を当該運転者の状態を目視等で確認するほか、アルコール検知器を用いて確認を行いましょう。
●確認結果を記録し、その記録を1年間保存し、アルコール検知器を常時有効に保持しましょう。
●適切な運転管理のため、各事業所に応じてアルコール検知器の必要数入手に努めましょう。

交通安全スローガン　住みよい山口 いつも心に 交通安全

高齢者の交通事故防止 県民運動

令和5年 11月9日(木)～15日(水)　令和6年 3月9日(土)～15日(金)

交通安全山口県対策協議会

山口県警察からのお知らせ

安全運転管理者による
アルコール検知器を活用した
運転者の酒気帯びの有無の確認が

「義務化」されます！

原則的な確認方法

CHECK!! 運転者の酒気帯びの有無を
アルコール検知器を用いて行う

CHECK!! 確認の内容を記録し、一年間保管する
アルコール検知器を**常時有効に保持**する
※「常時有効」とは正常に作動し、故障のない状態をいう

顔色はいつもどおり？

応答の調子は？

お酒臭くない？

検知器の反応は？

対面確認が困難なときは・・・

例えば運転者に携帯型アルコール検知器を携行させるなどした上で、次のような対面による確認と同視できるような方法で行うことができます。

安全運転管理者と直接対話

検知器の測定結果を画面越しに提示

顔色はいつもどおり？

応答の調子は？

検知器の反応は？

詳細は、山口県警察公式 HP
➡ 交通安全 ➡ **安全運転管理者制度**
に制度の概要や Q&A を掲載しています。ご確認ください。

山口県警察公式 HP

山口県警察

クリーンセーフティ山口2023の開催について

クリーンセーフティ山口 2023 参加事業所

令和５年９月２日

協議会	事業所名
山口	（一社）日本自動車連盟（JAF）山口支部
宇部	宇部警察署
山陽小野田	西日本医療サービス（株）
厚狭地区	地域密着型養護老人ホーム なごみの里　ななせ
小串	（株）蟹屋
下関	下関パッキング（株）
長府	長府警察署

令和５年９月２日（土）ＪＡＦ山口支部員、山口県警察、県安管の共催で、交通安全学習館並びに自動車試験コースを利用して、クリーンセーフティ山口２０２３を開催しました。

７事業所（表のとおり）１０名の方が参加され、ＪＡＦ職員による座学と実車（レンタカー）を使用し、助手席にインストラクターを乗せての実践的なエコドライブ講習となりました。

受講者は、インストラクターから「発進」「巡航」「減速」「停止」の４つに対するそれぞれのアドバイスを受けながら、エコドライブを実践しました。

実車（レンタカー）に備え付けの燃費計で燃費を計測した結果、エコドライブを意識して運転する前と後では、人による差はあるもの、全体的に燃費の改善が認められました。

閉講式では、警察本部交通部交通企画課三木交通事故抑止対策官から、受講者に修了証が手渡されました。

受講された皆さんからは、

「今後は、スタートから巡航までのアクセルワークをゆっくりと行うことを意識したいと思う」

「エコドライブについて家族に教えたい」

とエコドライブの実践による安全運転を誓っておられました。

各（地区）安管協議会の活動状況

～令和５年「秋の全国交通安全運動」実施結果～

各（地区）安管協議会の「秋の全国交通安全運動」期間中における活動の一部を紹介します。

岩国・岩国北・岩国西地区安管

岩国・岩国北・岩国西地区安管では、運動期間中、ヤング協議会長が市内の高齢者介護関係の安管事業所を訪問し、「交通事故なし」にかけた梨（なし）を贈呈のうえ、交通安全を呼びかけました。

柳井・大島・平生地区安管

柳井・大島・平生地区安管では、運動期間中、大型商業施設や駅前において、買い物客や通勤・通学中の市民に対して、チラシやマスコット等を配布し、交通事故防止と自転車利用時のヘルメット着用を呼びかけました。

下松安管

下松安管では、地元出身アナウンサーを交通安全大使に任命し、パトカー等で交通安全パレードを行い、大型商業施設では幼稚園児を対象とした交通安全教室を開催しました。

周南安管

周南安管では、女性アナウンサーを一日警察署長に委嘱して、駅前で交通安全キャンペーンを行いました。また、ガールスカウト団員が大型商業施設で買い物客に交通安全啓発チラシを配布して、交通安全を呼びかけました。

防府安管

防府安管では、市内の大型商業施設で交通安全啓発チラシや反射材等を買い物客に配布し、交通事故防止を呼びかけました。また、防府交通安全大会では、功績のあった優良安全運転管理者と優良事業所を表彰しました。

山口・阿東地区安管

山口・阿東地区安管では、運動期間中、市内大型商業施設で開催された交通安全キャンペーンに参加しました。また、市内の自動車学校で地域住民を対象に行われた反射材の効果確認研修では、夜間における反射材の着用の重要性を呼びかけました。

山口南安管

山口南安管では、大型商業施設において、買い物客に交通安全啓発チラシ・グッズを配布して、自転車利用時のヘルメット着用を呼びかけました。また、駅での交通安全キャンペーンでは、高校生や関係団体とともに駅利用者に対して、交通事故防止を呼びかけました。

山陽小野田・厚狭地区安管

山陽小野田・厚狭地区安管では、市内の大型商業施設において、交通安全フェスタを開催しました。フェスタでは、警察音楽隊の演奏をまじえて、買い物客に交通安全を呼びかけました。他にもスーパーや駅前の交通安全キャンペーンでは、「自転車等のヘルメット着用」を呼びかけました。

下関・彦島地区安管

下関・彦島地区安管では、運動期間中、関係団体と協同で「飲酒運転撲滅パレード」を実施して、市民に飲酒運転根絶を呼びかけました。また、主要幹線で交通安全キャンペーンを行い、のぼり旗や横断幕を使い、通行車両等に全国交通安全運動の周知を行いました。

モデル事業所紹介

公益社団法人

美祢市シルバー人材センター

美祢市大嶺町東分418－8

安全運転管理者
西岡　博和

事業所概要

- **事業内容**／ 現役をリタイアされた60歳以上の方が、自分の労働能力を活用して働き、それにより追加的な収入を得るとともに、高齢者自身の活動的な生活能力を引き出し、家族や地域社会にも貢献し、自らの生きがいの充実を図ることを目指している。会員数 363名（7月末現在）平均年齢 73歳
- **従業員数**／ 9名（美祢事務局、美東事務所、秋芳事務所）
- **車両台数**／ 8台

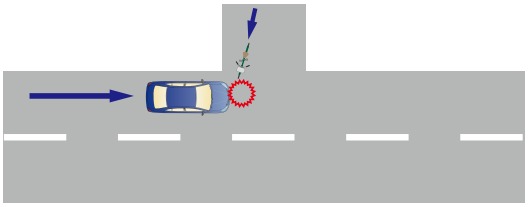
● 主な安全運転管理状況

①アルコールチェック
②運行日誌による記録
③ドライブレコーダーによる管理
④無事故・無違反コンテストへの参加
⑤「カルスト通信・人身事故発生マップ」の掲示
⑥美祢警察署の協力により、運転業務に従事する派遣会員を対象とした「安全運転講習」を、自動車学校において受講し、技術の向上と意識の高揚を図っている。
⑦定時総会時に参集した会員に対し、美祢警察署交通課による「交通安全講習」を開催している。

薄暮時における自転車との事故防止

事故の概要

某日、某市の県道において午後5時頃、3差路交差点を直進する20歳代男性が運転する普通乗用車（走行速度約50km/h）と、交差点を左方から進行してきた80歳代男性の運転する自転車が衝突して、80歳代男性が死亡する交通事故が発生しました。



道路環境等

- 晴天（薄暮時）
- 3差路交差点（信号機なし）
- 交通規制　指定速度50km/h、駐車禁止、はみ出し禁止
- 非市街地、街路灯等なし
- 前照灯点灯状況～点灯なし
- 自転車ヘルメット非着用、反射材なし

検討項目

- この事故の原因は何が考えられるか。
- 同種事故の防止を図るために、安全運転管理者として行う対策は何か。

安全運転管理のアドバイス

1　事故原因

⑴ 普通乗用車側の原因

普通乗用車の運転者が交差点を進行する際、薄暮時間帯で前方が見えにくいにも関わらず、前照灯を点灯せずに運転していたことから、交差点左方から進行してきた自転車に気付くのが遅れ、衝突したものと考えられます。

⑵ 自転車側の原因

自転車は、交差点に進入する際、右方の安全確認を怠ったものと考えられます。
また、反射材の非着装により、普通乗用車側から見えにくかったことも原因に挙げられます。

2　夕暮れ時の交通事故防止

周囲の明るさによって対向車や道路、その付近の見え方は大きく変わります。
特に夕暮れ時の明るさの変化は大きく、急激に視界が狭くなるとともに、安全確認も十分にできなくなる場合があります。
明るい時間帯と同じような速度、安全確認方法で運転すると、交通事故の危険性は当然高まります。
速度は控え目にして、慎重に運転しましょう。

3　同様の事故を起こさないために

⑴ 早めの前照灯点灯とハイビームの効果的な活用

夕暮れ時は、周囲が暗くなる前に前照灯を点灯し、自動車の存在をアピールしましょう。
また、ハイビームとロービームを効果的に使い分けることが重要です。
ハイビームとロービームは、「ライトが照らす範囲」が違います。
ハイビームは約100メートル先まで照らすのに対し、ロービームは約40メートル先までしか照らすことができません。
ハイビームとロービームをこまめに切り替え、歩行者や自転車を早期に発見し、交通事故を防ぎましょう。

⑵ 道路環境に応じた運転

街路灯や店舗等の照明により明るい道路や、直線で道幅の広い道路、街路灯が少なく周囲の確認がしづらい道路やカーブが続く道路など、道路環境は様々です。
人や車の通行が多い繁華街はもちろんのこと、住宅街や山間部等でも人家やコンビニの明かりが見える場所付近では、「横断する歩行者等がいるかもしれない」と予測し、速度を控えめにして、歩行者等の有無を確認しながら運転する習慣をつけましょう。
先行車がいる、対向車が来ているなどのロービームしか使えない環境では、速度を控えめに運転しましょう。

⑶ 交差点の存在を自覚する

街長く続く直線路を走行していると、交差点の存在を失念しやすくなります。
一本道に見える長い直線路でも交差する道路が必ずあることをしっかり認識しましょう。

山口県の交通事故発生状況

1　9月末の交通事故発生状況

区　分	人身事故発生件数	死者数	負傷者数	物損事故発生件数
令和5年9月末	1,673	23	2,007	27,195
令和4年9月末	1,655	21	1,930	24,833
前　年　比	18	2	77	2,362

2　横断歩道横断中の死者及び負傷者

区　分	死者数	負傷者数
令和5年9月末	2	77
令和4年9月末	1	72
前　年　比	1	5

3　安管事業所従業員が主原因となった交通事故の発生状況（私用中の事故を含む）

区　分	人身事故発生件数	死者数	負傷者数
令和5年9月末	248	3	292
令和4年9月末	250	1	308
前　年　比	-2	2	-16
構　成　率	14.8%	13.0%	14.5%

※構成率は、全人身事故発生件数に占める安管事業所従業員が主原因を作った交通事故件数

令和５年交通安全 年間スローガン

◎守りたい　チャイルドシートで　未来の希望
◎前を見て　どっちが大事　スマホと命
◎ちょっと待て　安全確認　ちゃんとした？

山口県交通安全協会・山口県安全運転管理者協議会

1月の目標

年始の交通事故防止

県下統一行動日
「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日……9日（火）

安管統一行動日
スリップ防止装備の点検……5日（金）
「スピードダウン」呼びかける日……19日（金）

山口県交通安全協会

12月の目標

年末年始の交通安全県民運動（10日～1月3日）

県下統一行動日
「横断歩道ハンドサイン運動推進」を呼びかける日……5日（火）
「反射材・ハイビームの活用」を呼びかける日……8日（金）

安管統一行動日
「スピードダウン」を呼びかける日……20日（水）
「飲酒運転の根絶」を呼びかける日……22日（金）

山口県安全運転管理者協議会